

一 緒 懸 命

— 新年を迎えて —



皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。旧年中は格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。また、今年一年が皆様とご家族にとって幸多き年となりますよう、心より祈念申し上げます。

**国土交通大臣政務官
参議院議員 高橋 克法**

平成29年8月7日、国土交通大臣政務官を拝命しました



昨年8月の第三次安倍第三次安倍改造内閣、衆院選後の第四次安倍内閣において、国土交通大臣政務官を拝命しました。これもひとえに、皆様のご支援の賜物と深く御礼申し上げます。

国土交通省の仕事は、経済や暮らしを支える道路・港湾などのインフラ整備をはじめ、地域の安全を守る治水・砂防、都市整備・まちづくり、航空・鉄道・自動車・海運の交通政策、海上保安、気象、観光など、非常に多岐にわたります。

その国土交通省が、現在最も力を入れている政策が「生産性革命」です。人口減少・少子高齢化が進む中、持続的な経済成長に繋げるためには、働き手の減少を上回る生産性の向上を実現する必要があります。このため、「生産性革命」を旗印に、国土交通省が一丸となって、ICT、ビッグデータ、AIなどの最新の知見も活用し、ストック効果の高いインフラ整備や関連産業の生産性向上を銳意進めています。

今年も、国土交通行政はもとより、日本国の更なる成長・発展のために全力を尽くして参りますので、よろしくお願い致します。

第5号

高橋克法国政報告

2018年1月 発行

高橋かつのり
後援会総連合会
自由民主党栃木県
参議院選挙区第二支部

栃木県塩谷郡高根沢町
光陽台1-1-2
TEL 028-675-6500
FAX 028-675-4822

国土交通大臣政務官就任後の活動

「砂防事業の一層の推進を！」日光砂防祭に参列しました



挨拶を述べる高橋政務官

平成29年8月21日、日光地域における土砂災害の犠牲者、砂防工事殉職者への慰靈、砂防事業に従事し貢献した多くの先人への感謝を顕し、砂防事業の一層の推進を祈念するため、今年で第45回目となる日光砂防祭が開催されました。

高橋政務官は、日光市における土砂災害の歴史に触れ、「国際的な観光地である日光の暮らしや文化遺産を守っていくと共に砂防行政の一層の強化に取り組んでいく」旨述べました。

新たな技術革新で地方と都市の格差解消を！道の駅を拠点とした自動運転サービス実験開始式

平成29年9月2日、栃木県栃木市にある道の駅「にしかた」において、ミニバスによる自動運転車サービスの実証実験の開始式が行われました。

高橋政務官は、「国交省では現在、生産性革命プロジェクトが着々と進んでいます。20本あるうちの一つが『にしかた』で実験する分野。振り返れば、技術革新は、これまで都市を豊かにし、地方を廃れさせてきたという側面があったことは否めないと思う。今度は新たな技術革新が、今抱えている地方と都市の問題をも解決していく、そういう時代が間違いなく来ると私は信じている。閉塞感に満ちた今の日本を開拓するためにも、このプロジェクト、またその他のプロジェクトも含め、一つひとつ進めていくこそが大事だと思っている」と挨拶しました。



実験車両「EZ-10」

平成29年度 情報化月間記念式典

平成29年10月2日、平成29年度「情報化月間」のオープニングセレモニーである記念式典が開催され、国土交通分野における情報化の促進に貢献した企業に対して、高橋政務官から表彰状が授与されました。

国土交通省では昭和48年以来、関係府省と共に毎年10月を「情報化月間」と位置づけ、情報化に関する普及・啓発の行事を行っています。情報化月間の表彰制度は、国民の情報化に対する認識を高めるとともに、国民生活の向上及び国民経済の健全な発展に寄与することを目的としており、高度な情報処理技術の研究開発、IT人材の育成、産業競争力の強化、国民経済の発展等に特に寄与したと認められるシステムを開発するなど、我が国の情報化へ寄与したと認められる個人又は企業等を表彰するものです。



情報化促進貢献表彰受賞者の方々

地元の悲願だったトンネルの開通～松坂トンネル開通式

平成29年11月12日、栃木県鹿沼市で開催された「一般県道板荷引田線松坂トンネル」の開通式典が開催され、国土交通省関東地方整備局長や水資源機構理事長らと共に式典に出席しました。

高橋政務官は、「松坂トンネルの開通により、引田地区の最寄り駅が板荷駅となり利便性が向上するほか、災害時の物資輸送等、多面的な利用が可能となる。また、この地域の地場産業である林業の成長産業化に向け、林業クラスターのメイン道路としても期待している」と祝辞を述べました。



テープカットの様子

全線開通まであと1割！首都圏中央連絡自動車道(圏央道)建設促進会議総会に出席

平成29年11月16日、砂防会館にて首都圏中央連絡自動車道(圏央道)建設促進会議総会が開催されました。

圏央道は、首都圏の渋滞解消、経済活性化、観光振興、防災機能強化を目的とする三環状道路の一部として整備が進められています。本年2月には茨城県内が全線開通し、全体の約9割が開通しました。これにより、東名高速から東関東道の間が圏央道で結ばれ、沿線市町では大型物流施設等の立地が進み、雇用や税収が増加しています。

圏央道の整備は、日本の社会経済を支える上で非常に重要な役割を担っており、国土交通省としても早期の全線開通を目指し、事業を推進して参ります。



圏央道の早期全線開通を訴える
高橋政務官

国土交通大臣政務官就任前の活動

福島県視察～参議院環境委員会～

平成29年2月16日、参議院環境委員会にて、福島県大熊町除染現場、大熊町・双葉町保管場、中間貯蔵施設建設予定地の視察に行って参りました。

帰還困難区域の除染は着々と進んでおり、除染前は4マイクロシーベルトでしたが、除染後は1マイクロシーベルト以下にまで下がっています。更には、双葉町の保管場前では、帰還困難区域でありながら0.12マイクロシーベルトまで下がっています。

誰もいない街並みを見ていると、復興までの長い時間と困難が重くのしかかり、国とは何かということを突き付けられた視察でした。



参議院環境委員会にて質疑に立ちました



平成29年3月22日、参議院環境委員会「平成29年度一般会計予算、平成29年度特別会計予算及び平成29年度政府関係機関予算の委嘱審査」にて質疑に立ちました。内容は、

- ①自然環境関連=外国人誘致に向けた日光国立公園の現在の取組状況及び今後の方向性。
- ②高病原性鳥インフルエンザ関連=栃木県において、今シーズン、オオタカ、オオハクチョウ、オンドリの野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されたことに際し、具体的な発生状況と対応策。
- ③廃棄物関連=JCM(二国間クレジット制度)の積極活用によるCO₂削減の将来性 等。
- ④地球温暖化関連=これまでのエネルギー特別会計予算の成果、ならびに今後の効果的かつ戦略的に活用していくための方法論について 等。
- ⑤浄化槽関連=大規模な公共下水道よりも、効率的な汚水処理施設である浄化槽の整備をより積極的に進めるべきではないかという意見に対する環境省の見解について。

林業の成長産業化へ～農相へ提言を行いました

自由民主党の農林・食料戦略調査会(西川公也会長)と農林部会(小泉進次郎部会長)、林政小委員会(金子恭之委員長・高橋克法事務局次長)は平成29年5月17日に合同部会を開催し、林政小委員会で検討を進めてきた「今後の森林・林業・木材産業の展開方向について」を合同会議の場で正式な政策提言としてまとめると共に、5/24に林政小委員会のメンバーが提言書を携え、山本有二農林水産大臣を訪問、要請を行いました。



林政小委員会が中心となって取りまとめた政策提言は、「戦後、我が国で造成された人工林は本格的な利用期を迎えており、一方で、小規模零細で分散型の森林所有形態であり、森林所有者や境界の明確化等に多大な労力を要し、施業集約化や路網整備などが遅れ、生産性が低い状態にある。このような中で、新たな木材需要を創出し、山村の振興を図っていくことは喫緊の課題である」との基本認識の下、「今後は、森林・林業を支える担い手と体制の整備、川上から川下までの総合的な取組の推進、条件不利地での公的主体による森林整備等を通じた公益的機能の維持発揮、国産材の新たな需要創出と木材利用拡大、輸出市場の開拓、特用林産物等の地域資源を活かした山村振興策を推進などが欠かせない」としています。

政治生活20周年を祝う会を開催させて頂きました

平成29年5月28日、宇都宮市内のホテルにて、「政治生活20周年を祝う会」を開催させて頂きました。当日は、発起人代表の麻生太郎副総理兼財務相や福田富一知事、県内選出の国会議員や県議会議員、市町長、市町議会議員、各種団体の役員等、多くの方々にご臨席を賜りました。

お蔭をもちまして盛況のうちに開催できましたのは、ひとえに、初当選以来、お支えを頂いている皆様方のご支援とご協力の賜物です。今まで頂戴したご恩はしっかりと胸に刻み、20年前、県議選立候補時に心に誓った「一緒懸命」の四文字を忘ることなく、これからも地方を守り抜くために何ができるのかを常に考え、頑張って参ります！



～日本人として知っておくべき事実～ 多くのユダヤ人を救った「オトポール事件」

外交官 杉原千畝(すぎはら・ちうね)が「命のビザ」で多くのユダヤ人の命を救い、「東洋のシンドラー」と称されていることは有名ですが、それより2年よりも前、多くのユダヤ人の命を救った男がいました。その名は、旧満州国ハルビン市の特務機関長、樋口季一郎(ひぐち・きいちろう)少将です。

1938年3月、満州西部の満州里駅の対岸に位置するソ連国境の街オトポールにドイツで迫害を受けたユダヤ人難民が押し寄せました。ソ連はユダヤ人難民の受け入れを拒否しており、難民は満州国への入国を希望しますが、満州国は日本とドイツの関係を気にして入国ビザの発給を拒否します。樋口はユダヤ協会と交流があり、極東ユダヤ人協会のアブラハム・カウフマン会長と親しくしていました。カウフマンは樋口に難民の救済を訴え、樋口は「人道上の問題」としてユダヤ人難民の受け入れを独断で決め、満州鉄道総裁の松岡洋右(後の外相)に特別列車の要請を行い、ハルビンまで受け入れることを認めさせました。

このように、旅費や食事、防寒服も満足に無く、凍死寸前の状況にあった彼等を保護、ビザを発給して日本経由でアメリカ等に出国させ、多くのユダヤ人難民を救ったのが「オトポール事件」。発給されたビザ、そして開かれた「ヒグチ・ルート」により、一説には5,000人ものユダヤ人が救出されたとのことです。

しかし、樋口が同盟国であるドイツの国策に反してユダヤ人を救出したことは大きな外交問題へと発展しました。樋口は関東軍司令部に出頭し、時の参謀長である東條英機(後の首相)に「参謀長、ヒトラーのお先棒を担いで弱いものいじめすることは正しいと思われますか」と訴えると、東條は天井を仰ぎ、「君の主張は筋が通っている。私からも、この問題は不間に付すよう中央へ伝えておく」と答えました。そして日本国政府は、ドイツの抗議を「当然なる人道上の配慮」として一蹴しました。

松岡洋右、東條英機、両者とも東京裁判史觀では負の評価を与えられています。しかし、両者が樋口と同様に、ユダヤ人を救ったという事実を、次世代へと語り伝えていくことが重要であると思います。



樋口季一郎少将

【出典】袴田茂樹「杉原千畝は有名なのに…樋口季一郎中将はなぜ忘却されたのか」産経新聞『正論』17年9月26日号／庄司潤一郎「防衛庁からの戦史 オトポール事件」『SECURITARIAN』520号／伊藤靖之「ユダヤ人を満州に受け入れた陸軍特務機関長の決断」『SAPIO』245号／樋口季一郎 -Wikipedia

国土交通大臣政務官 参議院議員 高橋 克法 (たかはし かつのり)プロフィール

- 昭和32年12月7日 栃木県塩谷郡高根沢町生まれ
- 栃木県立宇都宮東高等学校を経て、
昭和56年3月 明治大学法学部法律学科卒業
- 昭和56年4月 元総務庁長官・参議院議員 故 岩崎純三 秘書
- 平成8年12月 栃木県議会議員当選
- 平成10年8月 高根沢町長当選
以降、平成25年3月まで連続4期15年間在職
- 平成19年6月 栃木県町村会会长
- 平成25年7月 第23回参議院議員通常選挙栃木県選挙区にて初当選
- 平成29年8月 国土交通大臣政務官に就任

～主な役職～

- 国土交通大臣政務官

【国会】

- 国土交通委員会 委員
- 国家基本政策委員会 委員
- 東日本大震災復興特別委員会 委員

【議員連盟】

- 町村の振興を考える会 事務局長
- CLTで地方創生を実現する議員連盟 副会長

★克友会 ご入会のお願い★

平素より国土交通大臣政務官 参議院議員 高橋克法の政治活動に対しまして、深い理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。高橋克法の政治活動を支えるための組織「克友会(かつゆうかい)」へのご入会を募ったところ、多くの方々にご賛同頂きましたこと、心より御礼申し上げます。尚一層、組織の拡充強化を図りたく、新規入会、更には入会者を紹介頂ければ幸いです。より一層のお力添えを賜りますよう、何卒、宜しくお願い申し上げます。

克友会の年会費は1口 10,000円からとなっております。
ご入会にご賛同いただける方は、申込書をお届け致します
ので、高橋かつのり事務所までご連絡頂ければ幸いです。

| | |
|------|------------------------------------|
| お振込先 | 金融機関：足利銀行 宝積寺支店 |
| | 口座番号：普通 5018216 |
| | 口座名：自由民主党栃木県参議院選挙区第二支部 支部長 高橋克法 |

※尚、直接お振込頂いた方は、お手数お掛けしますが、高橋かつのり事務所までご連絡下さいよう、よろしくお願い致します。

高橋かつのり事務所

高根沢事務所

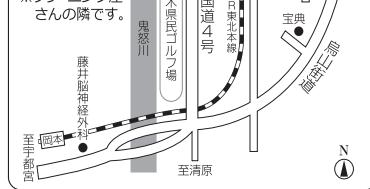
〒329-1232
栃木県塩谷郡高根沢町
光陽台1-1-2 サンヒルシティ1階
TEL 028-675-6500
FAX 028-675-4822

国会事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館324号室
TEL 03-6550-0324
FAX 03-6551-0324

高橋 事務所

※クリーニング屋さんの隣です。



高橋かつのり
公式facebookページ

f ぜひともご覧
ください!!